

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年9月1日(2011.9.1)

【公表番号】特表2010-536290(P2010-536290A)

【公表日】平成22年11月25日(2010.11.25)

【年通号数】公開・登録公報2010-047

【出願番号】特願2010-520445(P2010-520445)

【国際特許分類】

H 04 W 36/38 (2009.01)

H 04 W 36/26 (2009.01)

H 04 W 92/20 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 3 3 2

H 04 Q 7/00 3 2 1

H 04 Q 7/00 6 9 2

【手続補正書】

【提出日】平成23年7月15日(2011.7.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス遠距離通信ネットワークにおけるソース・ノード₍₂₎からターゲット・ノード_(5, 6)への移動端末₍₁₎のハンドオーバーの方法であって、

複数のターゲット・ノード_(5, 6)を識別するステップと、

ハンドオーバーを行う前記移動端末₍₁₎のために、前記複数のターゲット・ノードから優先ターゲット・ノード₍₅₎を識別するステップと、

前記ソース・ノード₍₂₎が、前記優先ターゲット・ノード₍₅₎に優先ターゲット・ノードであることを示すステップと、

前記優先ターゲット・ノード₍₅₎以外のターゲット・ノード₍₆₎が選択され前記移動端末₍₁₎に接続するときには、選択された前記ターゲット・ノード₍₆₎が、前記選択を前記ソース・ノード₍₂₎に知らせるメッセージを前記ソース・ノード₍₂₎に送信するステップと、

前記ソース・ノード₍₂₎が前記メッセージを受信する前に、前記優先ターゲット・ノード₍₅₎にデータを転送するステップと、

前記ソース・ノード₍₂₎による前記メッセージの受信の後、リソースの解放を求める要求が前記ソース・ノード₍₂₎に送信される前に、前記ソース・ノード₍₂₎が、前記選択されたターゲット・ノード₍₆₎へのデータ転送を開始するステップとを含む、方法。

【請求項2】

前記優先ターゲット・ノード₍₅₎が選択され前記移動端末₍₁₎に接続するときには、リソースの解放を求める要求が前記ソース・ノード₍₂₎に送信される前に、前記選択を知らせるメッセージは、前記優先ノード₍₅₎によって前記ソース・ノード₍₂₎に送信されない、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ソース・ノード₍₂₎は、前記複数のターゲット・ノード_(5, 6)にハンドオーバー

バー要求を送信し、どのノードが優先ターゲット・ノード(5)であり、どのノードがそうではないのかを示す指標を前記ハンドオーバー要求に含める、請求項1または2に記載の方法。

【請求項4】

前記優先ターゲット・ノード(5)に送信される前記ハンドオーバー要求メッセージは、優先ターゲット・ノードであることを知らせる情報要素を含み、非優先ターゲット・ノード(6)に送信される前記ハンドオーバー要求メッセージは前記情報要素を含まない、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記優先ターゲット・ノード(5)以外のターゲット・ノード(6)が選択され前記移動端末(1)に接続し、選択された前記ターゲット・ノード(6)が前記選択を知らせるメッセージを前記ソース・ノード(2)に送信するときには、前記メッセージの受信の後、リソースの解放を求める要求が前記ソース・ノードに送信される前に、前記ソース・ノード(2)は、ハンドオーバー・キャンセル・メッセージを前記優先ターゲット・ノード(5)に送信し、前記移動端末(1)に関連し、そして前記優先ターゲット・ノード(5)によって保持された準備済みのコンテキストをキャンセルする、請求項1乃至4のいずれか1項に記載の方法。

【請求項6】

前記ソース・ノード(2)は、前記選択されたターゲット・ノード(6)から前記選択を知らせるメッセージを受信するときには、各々の非選択ターゲット・ノード(5)にハンドオーバー・キャンセル・メッセージを送信する、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

ロング・ターム・エボリューション(LTE)規格に従って実施される、請求項1乃至6のいずれか1項に記載の方法。

【請求項8】

ソース・ノード(2)と、複数のターゲット・ノード(5, 6)と移動端末(1)とを含むワイヤレス遠距離通信ネットワークであって、前記ソース・ノード(2)から前記ターゲット・ノード(5, 6)への前記移動端末(1)のハンドオーバーが、複数のターゲット・ノード(5, 6)を識別し、

ハンドオーバーを行う前記移動端末(1)のために、前記複数のターゲット・ノードから優先ターゲット・ノード(5)を識別し、

前記ソース・ノード(2)が、前記優先ターゲット・ノード(5)に優先ターゲット・ノードであることを示し、

前記優先ターゲット・ノード(5)以外のターゲット・ノード(6)が選択され前記移動端末(1)に接続するときには、選択された前記ターゲット・ノード(6)が、前記選択を前記ソース・ノード(2)に知らせるメッセージを前記ソース・ノード(2)に送信し、

前記ソース・ノード(2)が前記メッセージを受信する前に、前記優先ターゲット・ノード(5)にデータを転送し、

前記ソース・ノード(2)による前記メッセージの受信の後、リソースの解放を求める要求が前記ソース・ノード(2)に送信される前に、前記ソース・ノード(2)が、前記選択されたターゲット・ノード(6)へのデータ転送を開始する、ことによって遂行される、ネットワーク。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図4】

